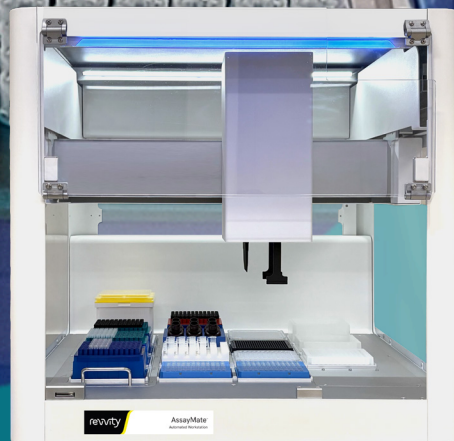
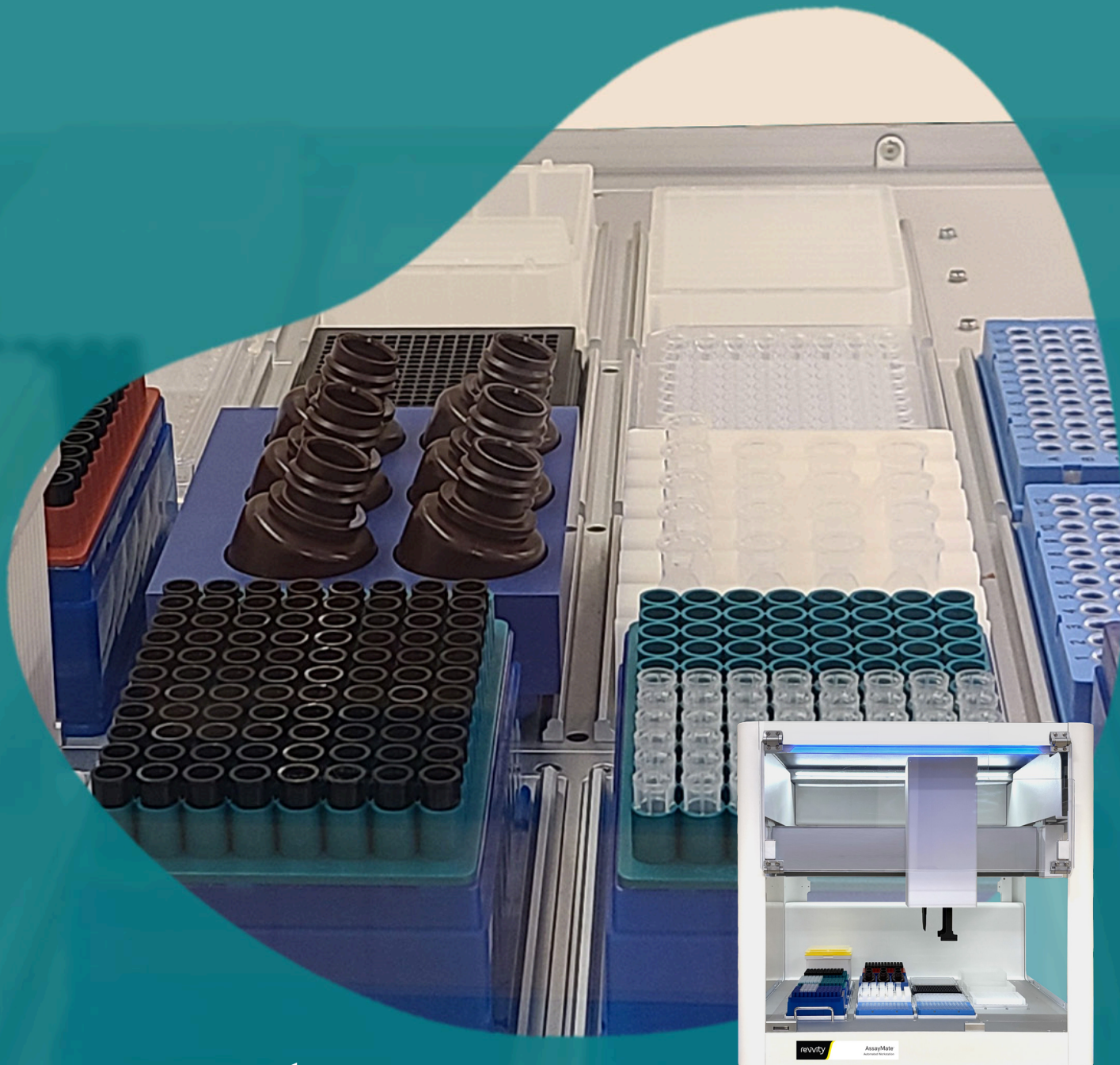


Starting small.
Thinking big.



revvity

AssayMate™ ワークステーション

自動化の力を、あらゆるラボに

コンパクト・スピーディー・直感的操作・インテリジェント

AssayMate™ ワークステーションは、ベンチトップサイズの自動リキッドハンドラーです。幅広いラボアプリケーションを最適化するために設計され、衝突検知、エラーハンドリング、リアルタイムの実行可視化などの機能を搭載しています。直感的なドラッグ&ドロップ操作のソフトウェアにより、プロトコル作成が簡単になり、どなたでも自動化を活用できます。

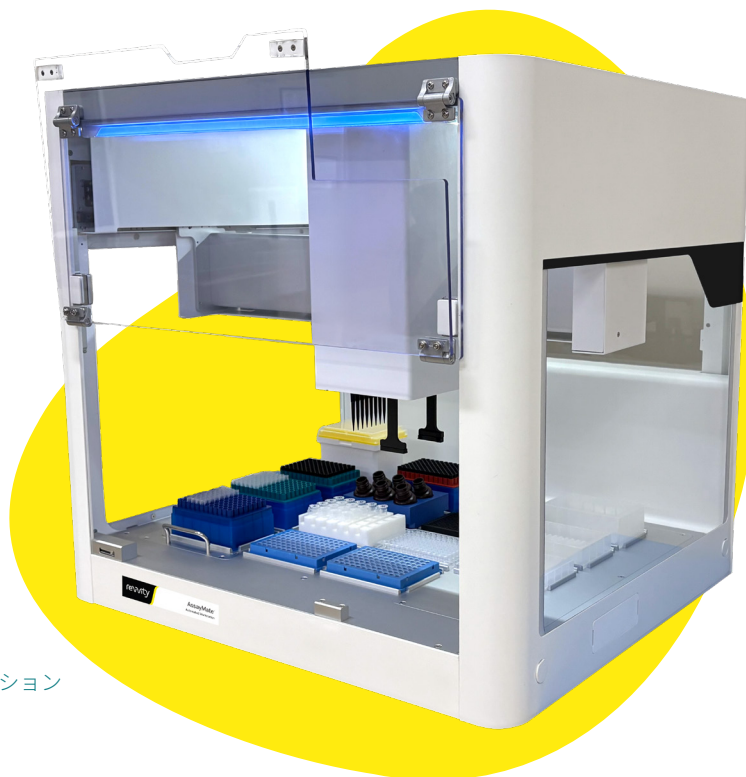
高頻度で繰り返し行う作業を効率化することで、AssayMateはラボのスループットを大幅に向上させ、再現性とトレーサビリティを確保します。効率化により、研究者はデータ解析や新しい発見に集中できます。

ハードウェアの特長:

- チップの部分装着に対応：チューブ、バイアル、ボトルからの分注が可能
- 再構成可能なリセス型デッキ：オプションモジュールを柔軟に追加
- 広範な分注量に対応：1~1000 μ Lまで、ヘッド交換不要

主な機能

- 8チャンネルピペッターと搬送グリッパを搭載した分注アーム
- エアディスプレイスメント方式
- 圧力ベースの液面検知 (pLLD)
- 12+4のステージングスロット
- SBS 規格ラボウェア対応
- コンパクト設計
- コスト効率に優れた設計
- シンプルで直感的なソフトウェアインターフェース
- オプションモジュールで多様なアプリケーションに対応



| AssayMate™ ワークステーション

サンプル前処理工程を効率化し、ワークフローを加速

ハードウェアの主な機能

エアディスプレイメント方式のピペッティング

固定式8チャンネルピペットヘッドは、全チャンネルだけでなく部分的なチップ装着にも対応し、中スループットワークフローの自動化を実現します。

設計効率

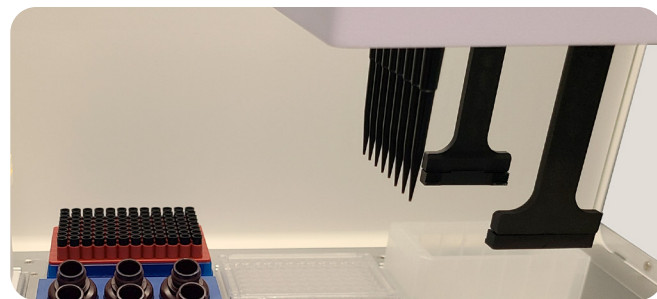
12+4のステージングスロットと調整制御グリッパーにより、AssayMateシステムは硬質プレートと軟質プレートの両方を効率的にハンドリング可能です。

操作の簡便性

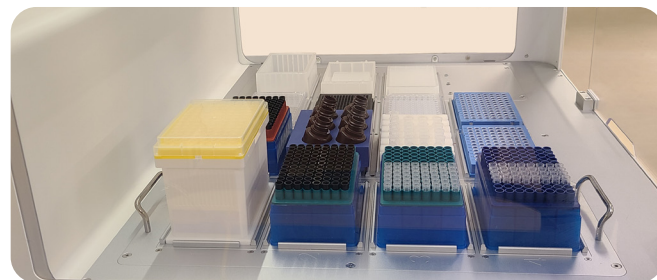
前面の5色インジケータライトがリアルタイムでシステム状態を表示し、低騒音設計でラボ環境に配慮します。デッキには再構成可能なリセス型セクションがあり、オプションモジュールの追加に対応します。

多様な実験プロセス

オプションのヒーターシェーカー、ヒータークーラー、マグネティックブロックモジュールを追加することで、多様な実験プロセスを実行できます。



8チャンネルピペットとラボウェアグリッパー



モジュール式デッキ（オプションモジュール：ヒータークーラー、ヒーターシェーカー、マグネットブロック、サーマルサイクラー）

ソフトウェアの主な機能

AssayPREP™ソフトウェアは、効率性と使いやすさを重視して設計されており、最小限のトレーニングで運用できます。

直感的なプロトコル作成と編集

ドラッグ＆ドロップのインターフェースにより、シンプルなプロトコルから複雑なプロトコルまで容易に作成できます。

信頼性の高い運用

プレート落下検知やエラーハンドリングなどの機能により、実験の完全性を高め、安全性を向上させます。

プロトコルの完全可視化

リアルタイムの実行可視化により、実験の進行状況を確実に把握できます。

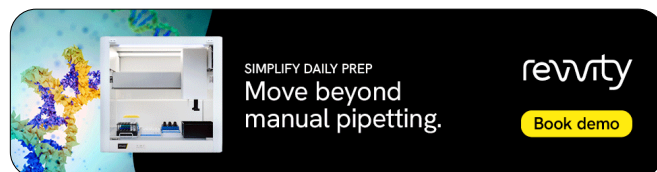
ドラッグ＆ドロップ編集：ドラッグ＆ドロップ機能とスマートなソフトウェアからの提案により、コード入力が必要とせずプロトコル構築が可能です。

簡単設定：標準およびカスタムのラボウェアやリキッドクラスに対応します。

ワンクリックスタート：実験をすぐに開始でき、実験プロセスをリアルタイムで表示します。

迅速なリカバリー：信頼性の高いエラーハンドリング機構*により、実験の再開が可能です。

*ほとんどのエラー条件に対応。



Take advantage of AI and scale.

AI-assisted protocol creation

The open, JSON-based framework of AssayPREP™ software simplifies method creation. Scientists can utilize AI tools to modify or write protocol scripts in natural language, generating ready-to-run JSON files that can be imported directly into the AssayMate system.

Scale

The AssayMate system easily integrates with the plate::handler™ Connect robotic arm for expanded processing capacity and workflow management.



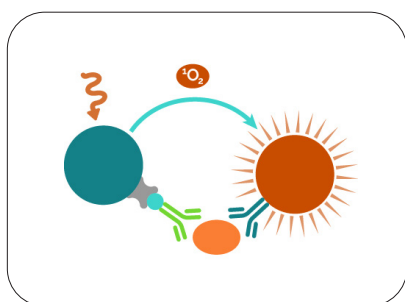
Learn more

Scan or click
for more information

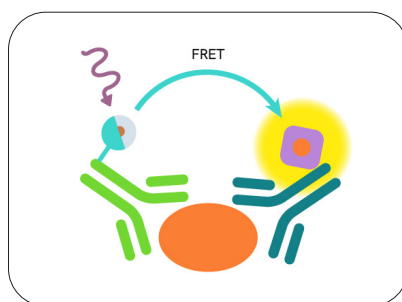
研究を加速するパワー

AssayMateは、必要なスケールでワークフローを自動化し、効率を高め、エラーを減らし、手作業の時間を削減します。ゲノミクス、細胞生物学、創薬、プロテオミクス分野のご研究に対応します。

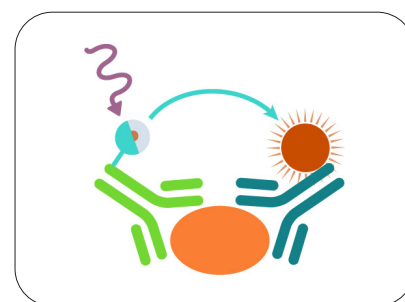
「まぜるだけ」のイムノアッセイ技術



Alpha - 高感度な発光ビーズベースの多用途な「まぜるだけ」のアッセイ



HTRF™ : 「まぜるだけ」の時間分解 FRET のゴールドスタンダードなアッセイ



LANCE™ : キレートを使った時間分解 FRET の「まぜるだけ」のアッセイ

代表的なアプリケーションと必要なモジュール	Needed modules
プレートのリフォーマット (96/384)	
段階希釈	
細胞関連アプリケーション	
PCR・qPCRセットアップ	
HPLCセットアップ	
ノーマライゼーション	
酵素アッセイ	
ELISA (プレートコーティング・洗浄)	
比色・吸光度・蛍光アッセイのセットアップ	
DNA・RNA抽出および精製 (細胞・組織・ウイルス・植物・土壌・体液など)	マグネティックブロック
細胞ベースアッセイとスクリーニング	
PCRベースのプラスミドクローニング	
質量分析用サンプル調製	
Proximity Extension Assay (PEA) 技術	
NGSライブラリー調製	ヒータークーラー、ヒーターシェーカー、マグネティックブロック、ODTC (オンデッキ型サーマルサイクラー)

このリストは一例です。

研究ワークフローを支える製品ラインアップ

Revvity は、研究ワークフローを支えるために、ピペットチップや消耗品から、幅広い試薬、高精度に設計されたマイクロプレートまで、厳選した製品群を提供しています。

ピペットチップ・消耗品



自動化ワークステーションの性能を最大限に引き出すため、豊富な消耗品、アクセサリ、スターターキットをご用意しています。



[Learn more](#)

Scan or click
for more
information

試薬



免疫アッセイ、遺伝子編集・発現調節ツール、一次・二次抗体、分子生物学ソリューションなど、幅広い試薬ラインアップで研究および臨床の成果向上を支援します。



[Learn more](#)

Scan or click
for more
information

マイクロプレート



当社のマイクロプレートは、高いシグナル精度とウェル間誤差を最小限にするよう設計されており、標準仕様とカスタム仕様の両方でご提供しています。



[Learn more](#)

Scan or click
for more
information

研究ワークフローを支える総合ソリューション

Revvityは、機器と試薬の両方を取り扱う企業として、研究に必要な製品と情報を一括で提供します。複数のベンダーを探す手間を削減し、ワークフローの効率化を支援します。締め切りが迫るプロジェクトにおいても、スムーズな進行を可能にする体制を整えています。

自動化・連携・スケールアップ

AssayMate ワークステーションを、信頼性の高い plate::handler™ や explorer™ G3 自動化ソリューションと接続することで、以下の機能を実現します：

- サンプルの包括的なトラッキング
- オフデッキのラボウェア収納とランダムアクセス型の室温インキュベーション機能によるプレート処理能力の向上
- リーダー、ウォッシャー、インキュベーターなど周辺機器へのプレート受け渡しを含むフルオートメーション
- plate::works™ スケジューリングと job::manager プロセス計画ソフトウェアによる、複雑または複数日にわたるプロトコルのスケジュール処理対応



Learn more

Scan or click
for more information



当社のロボットソリューションとの統合により、お客様の AssayMate 液体ハンドラーは、単体のワークステーションから、モジュール式で拡張性のあるラボエコシステムへと進化します。

仕様

本体サイズ	735mm × 650mm × 690mm (W, D, H)
位置精度	± 0.02 mm
ピペッティング	固定8チャンネルおよび／または1チャンネル
精度・再現性*	1 µL: CV≤7% (50 µLチップ) 、 50 µL: CV≤2% (50 µLチップ) 、 200 µL: CV≤1% (200 µLチップ)
ピペット容量	1-1000 µL
グリッパー	制御グリッパー（力および位置のハイブリッド、固定8チャンネルのみ）
デッキ構成	12+4（ステー징）、SBS／ANSIラボウェア対応
安全ドア	オーバーヘッド折りたたみドア（開放時にプロトコル停止）
先進機能	エラーハンドリング、プロトコル実行の可視化、衝突検知
オプションモジュール	ヒーターシェーカー、ヒータークーラー、マグネティックブロック、ODTC（オンデッキ型サーマルサイクラー）
動作環境	周囲温度：10-40℃
	相対湿度：20-80%（非結露）
本体電源	AC 100-240 V、50/60 Hz

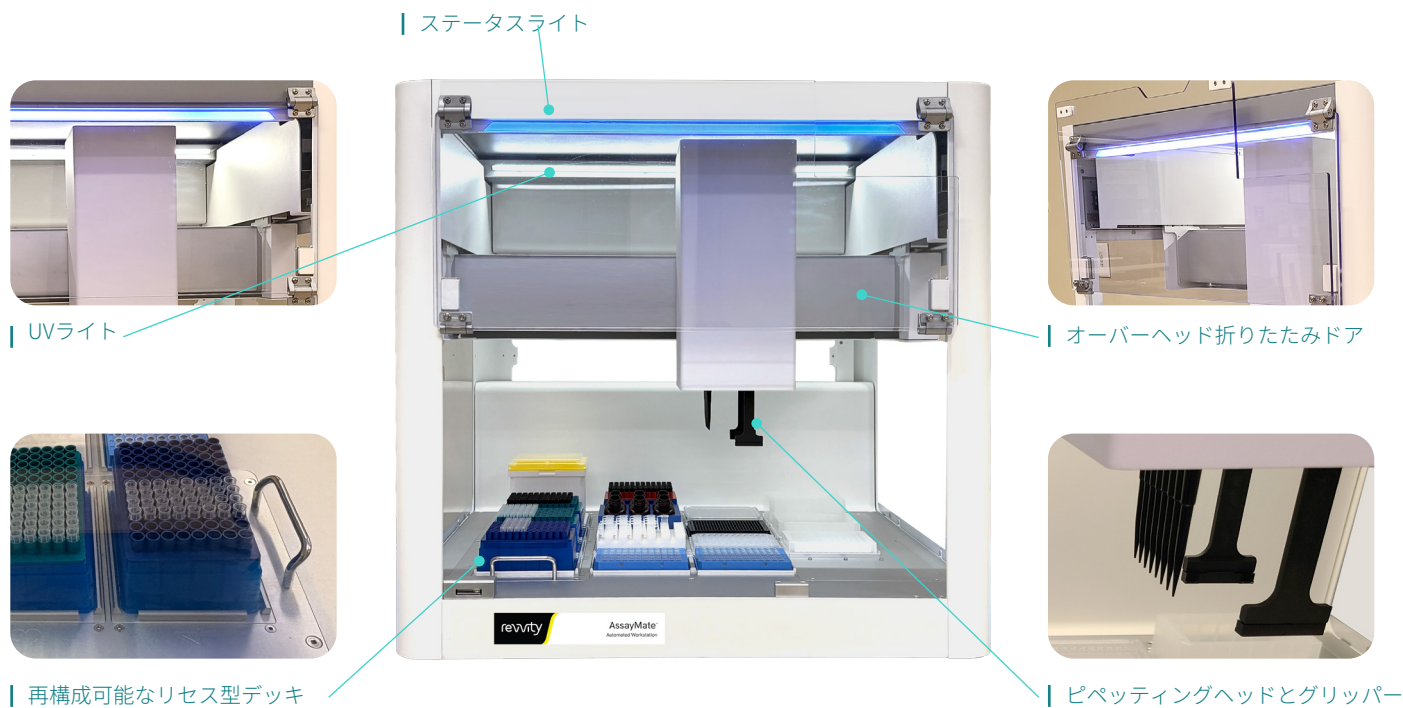
* 性能は、蒸留水および Revvity 製ピペットチップを使用して評価しています。

コンパクトなシステムの導入で、研究を大きく前進

AssayMateリキッドハンドラーは、手動ピペティングとフルスケールのロボットワークステーションの間のギャップを埋めることで、あらゆるラボに自動化性能を提供します。さらに、試薬に依存せず、多様なラボウェアに対応可能なため、プロトコルの拡張性を確保します。

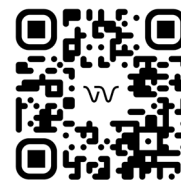
大量かつ反復的な作業を自動化することで、ラボは大幅なコスト削減を実現し、ロボットへの投資を数年ではなく数か月で回収可能です。これにより、学術研究機関、バイオテクノロジー系スタートアップ、小規模な研究施設においても、高度な自動化技術の導入が容易になります。

ユーザーフレンドリーなソフトウェアにより、ご自身のMicrosoft® Windows® OS搭載のデバイスをEthernetで使用でき、運用コストの削減に寄与します。



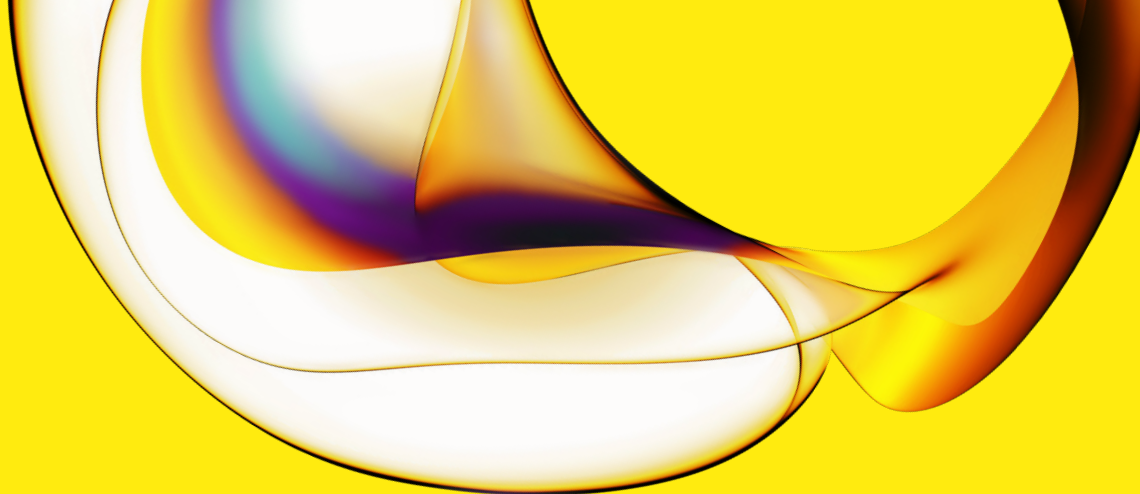
選ばれる理由

- ベンチトップに収まるコンパクト設計
- 高速かつ効率的な動作
- 集中できる静音設計
- 特別なトレーニング不要
- 手頃なコストで自動化を実現
- 拡張性とAI活用を実現する高精度データ



Learn more

Scan or click
for more
information



www.revvity.com

revvity

For more information:
株式会社レビティジャパン
www.revvity.co.jp/contact-us

Copyright ©2026, Revvity, Inc. All rights reserved.
Revvity is a trademark of Revvity, Inc. All other trademarks are the property of their respective owners.

3230200_JP

研究用です。
診断用にはご使用いただけません。